

関係各位

特別賛助会員募集趣意書

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。一般社団法人日本脳神経外科学会の活動につきましては、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当学会では、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）・平成 28 年度採択課題「脳神経外科学会データベースを用いた医療機器開発のためのコンソーシアムの運用と実用化に関する研究」を進めており、今年度は人工椎間板と小児シャントの医療機器レジストリを構築いたします。

このような医療機器に関連するレジストリは、臨床研究において重要なデータベースであるとともに、将来的には医療機器開発から製造販売、すなわち治験から市販後安全性調査にまで幅広く活用することができるものと考えられます。

そこで当学会では、脳神経外科医療機器関連レジストリ活用のための基盤整備の一環として、レジストリの構築及び運営・管理の中核を担うことを目的とした「脳神経外科医療機器レジストリ管理運営委員会」を発足いたしました。本運営委員会では、上記のレジストリ構築の趣旨に賛同された研究機関、企業、団体及び個人等を対象とした特別賛助会員を募集いたします。

特別賛助会員は、本運営委員会の指示により、製品間の比較をしない範囲においてレジストリデータ解析結果の受領の権利を有します。受領に際しての必要経費は、特別賛助会員の依頼に応じ、本運営委員会と協議の上決定することとします。特別賛助会員の会費は年額 5 万円を予定しており、レジストリ維持管理費（主にレジストリ管理費、委員会等の会議開催費等）の一部として利用します。なお、この募集は 2019 年 4 月 1 日より開始いたします。

多くの方のご支援を賜りますことを心より願っております。また、賛同いただける企業、団体の皆様のご参加をお待ちしております。

以上

2018 年 12 月

一般社団法人日本脳神経外科学会

理事長 新井 一

同 脳神経外科医療機器レジストリ管理運営委員会

委員長 嘉山 孝正